

株式会社イシド

千葉県白井市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

IT化により業務効率を飛躍的に向上させるとともに、そろばん授業以外にしつけ教育等付加価値の高い教育サービスを提供

- e-ラーニングシステムと課金サイトの連動等事務作業のIT化により、人的コストを削減
- 海外展開や交流によりそろばんの教育的効果と文化的価値を提供することを通して、そろばん継承に寄与
- 短時間勤務形態を採用し、家庭と仕事の両立を希望する女性の雇用に配慮。やりがいの創出に貢献

企業基本情報

所在地	千葉県白井市堀込1丁目1-12
電話/FAX	047-492-2388/047-492-3037
URL	http://www.soroban.co.jp/
代表者	代表取締役社長 沼田 紀代美
設立	1973年
資本金	1,500万円
従業員数	100人



会社概要

1973年に石戸珠算学園を設立以来、独自のカリキュラムとマンツーマンで指導。教室の多店舗展開及びチェーン展開、インターネットそろばん学校の運営・管理、珠算関連教材の企画・展開を行い、珠算専門塾としては全国トップクラスの教室数を誇る。珠算日本一の生徒を数多く輩出し、特に幼児指導に強みを持つ。東京・千葉・茨城に直営教室31教室、全国に加盟教室約210教室を展開。

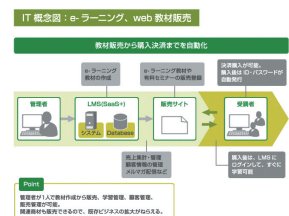


教室外観・教室の様子

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ e-ラーニングシステム改修と生徒管理システム導入で事務負担を軽減

インターネットでそろばんが学べるe-ラーニングシステムを改修し学習機能のブラッシュアップとともに課金サイト連動により、入金確認、ユーザー登録などを自動化。また、実教室では出欠確認や段級位・成績・ポイント管理等の教室運営や生徒管理等のクラウドシステムを構築。これにより遠隔地にある教室の品質管理も容易になり顧客満足の向上を実現するとともに、事務負担が従来の1/3になり人的コストが削減された。



e-ラーニング等を活用したIT概念図

▶▶▶ そろばんの教育的効果と日本の伝統文化としての価値を提供

石戸珠算学園でそろばんを学んだキラ・デ・アブレヴ氏が、母国に帰国した1995年グアテマラに「イシド・キラ・ソロバンスクール」を開校し、毎年「そろばん大会」を開催。スクールにはこれまでにのべ5,000名以上の生徒が在籍。2014年からはポーランド各地でセミナーを開催し、現地語のそろばん教科書を発刊。世界の国々と人々へ、そろばんの教育的効果と文化的価値を提供することを通じて、日本の伝統文化としてのそろばん継承に寄与している。



グアテマラ「イシド・キラ・ソロバンスクール」の生徒たち

▶▶▶ 短時間勤務の採用により子育て経験者の雇用とやりがいを創出

同社では元々主婦層がそろばんの先生として活躍をしていたが、そのほとんどはパート勤務であり、正社員は若手の単身者が中心だった。そこで、週に30時間の短時間勤務ができる正社員制度を設けた。主婦層にとっては家庭を大切にしながらも、やりがいある仕事の両立ができ、社会保険の加入なども含めて雇用の安定と活躍の場が広がった。会社側にとっては、有能で意欲もある主婦層がより強固な戦力となり事業の成長を支える存在となっている。



社員は女性が多く、子育てとの両立も実現している